



平成 18 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 フジッコ株式会社
 代表者名 代表取締役社長
 福井 正一
 (コード番号 2908 東証・大証第一部)
 問合せ先 取締役副社長企画本部長
 渡辺 晃
 (TEL. 078-303-5921)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 19 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 19 年 3 月期の連結中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	23,850	1,400	825
今 回 修 正 予 想 (B)	23,600	1,150	860
増 減 額 (B-A)	△ 250	△ 250	35
増 減 率 (%)	△ 1.0	△ 17.9	4.2
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 9 月中間期)	23,393	1,776	1,251

(金額の単位:百万円)

2. 19 年 3 月期の個別中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	23,500	1,300	760
今 回 修 正 予 想 (B)	23,300	900	730
増 減 額 (B-A)	△ 200	△ 400	△ 30
増 減 率 (%)	△ 0.9	△ 30.8	△ 3.9
(ご参考) 前期実績(平成 17 年 9 月中間期)	23,098	1,552	1,118

(金額の単位:百万円)

3. 19年3月期の連結通期業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	49,250	3,250	1,900
今回修正予想(B)	49,250	3,250	2,100
増減額(B-A)	0	0	200
増減率(%)	0	0	10.5
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	48,225	3,624	2,238

(金額の単位：百万円)

4. 19年3月期の個別通期業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	48,500	3,050	1,800
今回修正予想(B)	48,500	3,050	2,000
増減額(B-A)	0	0	200
増減率(%)	0	0	11.1
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	47,547	3,195	2,032

(金額の単位：百万円)

5. 理由

【中間期】

売上高は、主としてその他製品（機能性素材、飲料）の売上減少により、連結、個別とも前回発表の予想値を下回る見込みであります。

原材料の価格高騰、低価格販売競争の激化に伴う販売経費の増加等により、営業利益は減少する見込みであります。

経常利益は、営業利益の減少を受け、上表のとおり連結、個別とも減少する見込みであります。

当期純利益は、投資有価証券の売却益の計上等により、前回発表の予想値に対して、連結中間純利益は4.2%増加の860百万円程度、個別の中間純利益は3.9%減少の730百万円程度となる見込みであります。

【通期】

下期につきましては、売上高の回復に加え、主原料価格の改善、販売促進政策の見直し、全社的なコストダウン活動の徹底等による営業利益の増加を受け、経常利益は期初の予想値を上回る見込みであります。

その結果、通期につきましては、連結、個別とも売上高、経常利益は上表のとおり前回発表の予想どおり推移すると見込んでおります。

当期純利益は、投資有価証券の売却益の計上等により、連結、個別とも上表のとおり前回発表の予想値を上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上